

報告第 13 号

平成 26 年度株式会社みのりの里の事業状況及び決算の報告について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、平成 26 年度株式会社みのりの里の事業状況及び決算を、別紙のとおり報告する。

平成 27 年 6 月 8 日 提出

羽曳野市長 北 川 嗣 雄

平成 26 年度

事業状況報告書及び決算報告書

株式会社 みのりの里

## 事業状況報告

平成 26 年度株式会社みのりの里の事業運営についてご報告申し上げます。

当年度においても、引き続き羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの)の指定管理者としての運営業務を中心に、情報システム関連業務を充実させ、観光農園の運営や生涯学習事業など、さまざまな分野で、地域に密着した事業展開を行いつつ、その中で地域の雇用創出にも力を注いでまいりました。

LICはびきのの指定管理事業におきましては、引き続きさまざまなイベントや趣向を凝らした企画を行い、地域住民の皆様にとって親しみの持てる施設づくりを進めました。日々の貸館業務においても、スムーズで快適なご利用をいただけるよう、運用面でさまざまな工夫を凝らすとともに、お客様に気持ち良くご利用いただけるように、従業員教育にも力を入れてまいりました。一方で LIC はびきのは開館後 14 年が経過し、建物、設備の老朽化が進み始めております。こうした中、お客様に安全で快適にご利用いただけるように設備面での修繕、整備作業等を適宜行う必要に迫られたため、前年度比ほぼ変わらない程度の利用料収入にとどまりました。指定管理事業以外の事業部門においては、オルガン講座などの取り組みが成果を生み、好調な実績を見るものもありましたが、受託事業全体としては、利益が伸び悩みました。このため、全体としては 500 万円余りの最終赤字を計上せざるをえない状況となりました。

### 1. 事業報告

#### (1) 管理運営施設の利用状況

施設名	申込件数	利用者数	収入金額	摘要
羽曳野市立生活文化 情報センター (LICはびきの)	H25	6,075 件	197,723 人	70,238,642 円
	H26	6,176 件	188,080 人	70,991,661 円

(注) 午前・午後、または午前・午後・夜間などの連続利用は 1 件として計算しました。

#### (2) 主な受託事業の事業状況

業務名	内容
<b>【情報技術関連】</b>	
基幹系情報システム及び総合福祉システムの運用管理業務及びオペレーション業務	基幹系情報システム及び総合福祉システムの日常運用等のオペレーション業務
出先機関等のコンピュータ環境運用支援業務	市内出先機関、小中学校、幼稚園及び保育園のコンピュータ環境運用に関する支援業務
給食管理・給与管理システム保守業務	給食管理システム及び給与管理システムの保守業務

学校情報教育アドバイザー業務	市内小中学校向けに情報化促進業務を実施		
陵南の森生きがい情報センター運用支援業務	陵南の森生きがい情報センターの運用支援業務		
学校インターネット運用支援業務	市内小中学校のインターネット接続運用支援業務		
学校図書館システム運用支援業務	市内小中学校図書館システムの運用支援を実施		
障害者福祉高齢者福祉等運用支援業務	障害者福祉、高齢者福祉、児童手当、児童扶養手当等各システムの SE 支援業務		
スポーツ施設利用予約システムの管理・運営	スポーツ施設利用予約システムの運用業務		
<b>【事務・サービス】</b>			
管財用地課支援業務	公用車、循環バス等の運転業務		
はびきの市民大学事業運営業務	はびきの市民大学事業の運営業務		
はびきの中学生 study-0 事業業務	はびきの中学生 study-0 事業の実施業務		
保険年金課レセプト点検及び資格点検業務	保険年金課レセプト点検及び資格点検の業務		
保険年金課保険料収納事務支援業務	保険料収納事務支援の業務		
観光農園事業業務	観光農園の運営業務		
生活保護レセプト管理業務	生活保護レセプトの管理業務		
選挙事務業務	選挙投票事務管理・事務員派遣業務		
<b>【イベント】</b>			
LIC はびきの公演実施業務	りっくぶち寄席	延べ 496名	平成 26 年 7 月 13 日 (日) 他 3 回
	馬淵清香バイオリンコンサート	170名	平成 27 年 3 月 22 日 (日)
	スペシャルオルガンコンサート	184名	平成 26 年 6 月 21 日 (土)
	オルガンに親しもうコンサート&セミナー	延べ 697名	平成 26 年 12 月 13 日 (土) 他 7 回
	音楽の花束	251名	平成 27 年 3 月 29 日 (日)
	夏祭り	延べ 7,655名	平成 26 年 7 月 26 日 (土) ～平成 26 年 8 月 10 日 (日)
	クリスマスイベント	延べ 1,400名	平成 26 年 11 月 22 日 (土) ～平成 26 年 12 月 25 日 (木)

天体観望会	延べ 376名	平成26年4月13日(日) 他3回
ウインドフェスティバル	606名	平成26年9月7日(日)

(3) 自主文化事業の事業状況

No.	催し名	開催場所	実施時期・事業内容等	延人数
1	オルガン講座	ホールM	通年 初級－鍵盤楽器経験者を対象としたオルガンの演奏技術指導講座。 中級－オルガン講座初級修了生や大学などでオルガン音楽を専攻した経験のある方を対象としたオルガンの演奏技術指導講座。 上級－中級クラス修了生を対象としたオルガンの演奏技術指導講座。(継続希望者が多くあるため開講)	40人
2	オルガン臨時個人レッスン	ホールM	通年 オルガン講座を途中で辞退された方がいたため、その空き枠の有効活用として、オルガン講座受講生および修了生を対象にした個人レッスン。	36時間
3	オルガン特別講座(レクチャーコンサート)	ホールM	2014/8/23 オルガンの仕組みや時代背景、作曲家についてなどを学んでいただく講座。講師として東京から、椎名雄一郎氏を招いた。 今年度のタイトルは「J.S. バッハトッカータとフーガの秘密」	80人
4	オルガンピジター練習	ホールM	通年 ホールMの空き日を有効利用し、オルガン講座修了生や日本オルガニスト協会会員を対象に自己練習する場を提供。	194時間
5	ランチタイムコンサート	ホールM	通年 平日のお昼時に入場無料で開催。一人でも多くの方にオルガンを知り、理解を深めていただく企画。入場制限をかけていないため、小さなお子さま連れの女性が目立つことも特徴。	8回延べで 608人
6	オルガン修了演奏会	ホールM	2015/2/22 オルガン講座修了を記念した演奏会	80人

7	ルッツマスタークラス (共催事業)	ホールM 音楽実習室	2015/ 2/13 ~15	ルドルフ・ルッツ・マスタークラス 実行委員会と共催し、ルドルフ・ル ッツ氏を講師として招き、普段との 講座とは違う内容の講義に触れ、即 興演奏も鑑賞できた。	受講者10名 聴講ならび にコンサート 入場者延 べ60名
8	フリーマーケット	交流広場(屋 外)またはア トリウム(屋 内)	通年	開催時に飲食の移動販売車の誘致 など工夫をこらし、来場者へのお得 感を演出した。 出店ブース数:40~44ブース(スケ ジュールにより都度異なる)	6回延べで 約4千人
9	LICはび きのエコイ ベント	全館	2014/ 7/26 ~27	子どもたちにエコ意識を啓発する ためのイベント。今回で4回目とな るが、夏休みに無料で楽しめる内容 が多いので集客も多かった。	2日間延べ で約7千人
10	大阪交響楽 団公開リハ ーサル	ホールM	2014/ 8/22	シンフォニーホールで開催される コンサートの公開リハーサル。	244人
11	夏休み図画 工作教室(後 援事業)	アトリウム	2014/ 8/2	当館にて文化活動をされている各 団体に協力していただき、小学生を 対象とした、トールペイントや竹細 工教室を開催した。	105人
12	南河内JAZZ フェスティ バル(共催事 業)	ホールM	2014/ 7/19	近隣6市のホールと共同開催。 今年度はラテン系ジャズを実施。 耳馴染みのある昭和歌謡曲をテー マとした。	181人
13	音楽ワーク ショップ(後 援事業)	楽屋6	2014/ 9/7  2015/ 3/29	大阪芸術大学との後援事業。講師を 招き、マンツーマンでの練習は、体 験者から非常に満足できたと高評 価を得た。	16人(一般)  16人(一般)
14	シネマパラ ダイス(共催 事業)	ホール 映像セミナ ー室	2014/ 9/20 ~23	三日間に渡りドキュメンタリー映 画にスポットを当てた上映会と、活 動弁士付きの無声映画を上映した。	4日間延べ で255人
15	LICアーテ ィストフレ ンド(LAF)	館内各所	通年	プロ・アマ問わず、音楽をやっ ている方々に登録していただき、イ ベント時などに演奏を披露した。	年間6回の コンサート で延べ300 人

2. 従業員数	(社員)	17名
	(嘱託)	3名
	(パート等)	30名

平成 27 年 3 月 31 日

株式会社 みのりの里

代表取締役 北川 嗣雄

代表取締役 北村 修一





## 貸借対照表

平成 27年 3月31日 現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 116,134,543】	【流 動 負 債】	【 49,687,908】
現 金	525,289	買 掛 金	18,913,321
小 口 現 金	485,556	未 払 金	12,193,861
普 通 預 金	50,552,976	法 人 税 等 引 当 金	205,000
定 期 預 金	20,068,714	契 約 前 受 金	14,219,234
売 掛 金	44,136,691	預 り 金	4,156,492
貯 蔵 品	513,017		
立 替 金	63,300		
前 払 費 用	49,000		
貸 倒 引 当 金	△260,000	負 債 合 計	49,687,908
		純 資 産 の 部	
【固 定 資 産】	【 449,524】	【株 主 資 本】	【 66,896,159】
[有 形 固 定 資 産]	[ 200,524]	[資 本 金]	[ 30,000,000]
構 築 物	960,000	[利 益 剰 余 金]	[ 36,896,159]
車 両 運 搬 具	401,734	利 益 準 備 金	2,100,000
什 器 備 品	1,376,600	(其 他 利 益 剰 余 金)	( 34,796,159)
減 価 償 却 累 計 額	△2,537,810	別 途 積 立 金	6,000,000
[無 形 固 定 資 産]	[ 144,000]	繰 越 利 益 剰 余 金	28,796,159
電 話 加 入 権	144,000		
[投 資 其 他 の 資 産]	[ 105,000]		
保 証 金	105,000	純 資 産 合 計	66,896,159
資 産 合 計	116,584,067	負 債 ・ 純 資 産 合 計	116,584,067

## 損 益 計 算 書

自 平成 26年 4月 1日  
至 平成 27年 3月31日

(単位：円)

I 営業収益			
売上高			
業務受託料収入	139,716,496		
指定管理等収入	116,859,747		
管理受託料収入	70,991,661		
自主講演収入	9,718,772		
受取手数料収入	114,787		337,401,463
II 営業費用			
1 売上原価			
業務受託等原価	19,791,827		
指定管理等原価	143,146,230		
自主講演原価	6,597,465		
業務受託業賃金	90,257,793		
指定管理業賃金	37,340,375		
法定福利費原価	25,670,027		322,803,717
売上総利益			14,597,746
2 販売費及び一般管理費			
販売費及び一般管理費	19,810,632		19,810,632
営業損失			5,212,886
III 営業外収益			
受取利息	22,549		
雑収入	12,043		34,592
経常損失			5,178,294
IV 特別利益			
貸倒引当金戻入益	210,000		210,000
税引前当期純損失			4,968,294
法人税等充当額			205,000
当期純損失			5,173,294

## 販売費及び一般管理費

自 平成 26年 4月 1日  
至 平成 27年 3月31日

(単位：円)

給料手当	7,504,527	
法定福利費	1,509,333	
福利厚生費	199,433	
旅費交通費	4,266,389	
接待交際費	2,850	
燃料費	170,390	
通信費	460,094	
租税公課	244,630	
消耗工具備品費	137,384	
事務・消耗品費	656,311	
賃借料	477,963	
修繕費	125,327	
保険料	580,050	
支払手数料	409,364	
減価償却費	24,530	
貸倒引当金繰入	260,000	
諸会費	762,800	
リース料	1,242,930	
会議費	8,213	
調査研究費	4,558	
新聞図書費	11,389	
寄付金	27,500	
支払報酬	724,667	
合	724,667	19,810,632
計		19,810,632

## 株主資本等変動計算書

自 平成 26年 4月 1日  
至 平成 27年 3月 31日  
(単位：円)

	株主資本										純資産合計	
	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計		純資産合計		
	資本金	資本準備金	資本剰余金 その他資本 剰余金	資本準備金	利益剰余金 その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計						
当期首残高	30,000,000			2,100,000	6,000,000	33,969,453				42,069,453		72,069,453
当期変動額												
当期純損失									5,173,294	5,173,294		5,173,294
当期変動額合計	0			0	0	0	0	0	0	0		0
当期末残高	30,000,000			2,100,000	6,000,000	28,796,159				36,896,159		66,896,159

## [ 任意積立金の内訳 ]

別途積立金	当期首残高	6,000,000
	当期変動額	0
	当期末残高	6,000,000

## 個 別 注 記 表

自 平成 26年 4月 1日  
至 平成 27年 3月31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する会計要領によって作成しています。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
  - (1) 資産の評価基準及び評価方法
    - ① 有価証券の評価基準及び評価方法
      - ア. 時価のあるもの・・・移動平均法に基づく原価法
      - イ. 時価のないもの・・・移動平均法に基づく原価法
    - ② たな卸資産の評価基準及び評価方法
      - ・・・最終仕入原価法による原価法
  - (2) 固定資産の減価償却の方法
    - 有形固定資産・・・定率法
    - 無形固定資産・・・定額法
  - (3) 引当金の計上基準
 

貸倒引当金	法人税法に準拠して処理。
退職給付引当金	中小企業退職共済金加入。(損金処理)
  - (4) 収益及び費用の計上基準
 

収益は実現主義で、費用は発生主義で処理しております。
  - (5) 消費税等の会計処理
 

消費税等の会計処理は税抜方式により処理しております。
3. 株主資本等変動計算書に関する注記
  - (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項
 

発行済株式	
普通株式(発行済株式)	
前期末株式数(発行済普通株式)	600株
当期増加株式数(発行済普通株式)	0株
当期減少株式数(発行済普通株式)	0株
当期末株式数(発行済普通株式)	600株
  - (2) 配当に関する事項
 

配当財産が金銭の場合

金銭配当の株式の種類別内訳

株式の種類	普通株式
決議	第16期 確定決算 株主総会
配当金の総額	0円
1株当たり配当額	0円00銭
基準日	平成26年3月31日
効力発生日	26年5月19日

基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

配当の原資	利益剰余金
-------	-------

株式会社 みのりの里

配当財産が金銭の場合

株式の種類別内訳

株式の種類 普通株式

決議 第17期 確定決算 株主総会

配当金の総額 0円

1株当たり配当額 0円

基準日 平成27年3月31日

効力発生日 平成27年5月20日

別紙の通り報告致します。

平成 27年 5月 5日

株式会社 みのりの里

代表取締役 北 川 嗣 雄

代表取締役 北 村 修 一

取締役 松 村 隆 治

別紙監査の結果、適法正確である事を認めます。

平成 27年 5月13日

監査役 大 野 明 夫

# 勘定科目内訳書

第 17 期

自 平成 26 年 4 月 1 日  
至 平成 27 年 3 月 31 日

株式会社 みのりの里

大阪府羽曳野市軽里1丁目1番1号

平成27年 3月31日 現在

## 預貯金等の内訳書

金融機関名	種 類	口座番号	期 末 現 在 高	摘 要
本社手許現金	現 金		392,189	
自動機釣銭用現金	"		133,100	駐車場精算機・コピー機・他
施設利用料口座現金	"		172,200	L I C 小口現金 2件
駐車場回収口座現金	"		313,356	L I C 小口現金 4件
【小計】			1,010,845	
りそな銀行 羽曳野支店	普 通 預 金	1075231	6,592,794	
"	"	1981756	12,610,639	L I Cはびきの 口座
大阪南農協 古市支店	"	4413199	7,651,694	
"	"	4706781	17,316,360	L I Cはびきの 口座
"	"	0012676	909,069	指定管理業務用 口座
ゆうちょ銀行 藤井寺支店	"	79916991	5,451,723	
大阪シティ信用金庫 古市支店	"	0303404	20,697	
【小計】			50,552,976	
大阪南農協 古市支店	定 期 預 金	39993274	17,068,714	
大阪シティ信用金庫 古市支店	"		3,000,000	
【小計】			20,068,714	
計			71,632,535	

- (注) 1. 取引金融機関別に、かつ、預貯金の種類別に記入してください。
2. 「金融機関名」欄には、斜線の左側に金融機関名を、右側にその支店等の名称を、例えば〇〇銀行大手町支店の場合には、「〇〇/大手町」のように記入してください。
3. 預貯金等の名義人が代表者になっているなど法人名と異なる場合には、「摘要」欄に「名義人〇〇〇〇」のようにその名義人を記入してください。



## 立替金・前払費用等の内訳書

平成27年 3月31日 現在

科 目	相 手 先			期 末 現 在 高	取 引 の 内 容
	名 称 (氏名)	所 在 地 (住所)	法人・代表者との関係		
立 替 金	■■■■■	4月分 職員駐車場		32,500	
"	その他	人間ドック		30,800	
【小計】				63,300	
前 払 費 用	羽曳野市	4月分 家賃		35,000	
"	日本添乗サービス協会	受講料		9,000	
"	■■■■■	4月分 社用車駐車場		5,000	
【小計】				49,000	
電 話 加 入 権		072-950-2577		144,000	
【小計】				144,000	
保 証 金	羽曳野市	事務室 賃借保証金		105,000	
【小計】				105,000	
計				361,300	

- (注) 1. 「科目」欄には、仮払金、前渡金の別を記入してください。  
 2. 相手先別期末現在高が50万円以上のものについては各別に記入してください。ただし、役員、株主及び関係会社については、期末現在高が50万円未満であってもすべて各別に記入してください。  
 3. 「取引の内容」欄には、例えば「機械設備の購入手付金」、「仮払税金」等と記入してください。

契約前受金・預り金等の内訳書

平成27年 3月31日 現在

科 目	相 手 先			期 末 現 在 高	取 引 の 内 容
	名 称 (氏名)	所 在 地 (住所)	法人・代表 者との関係		
契約前受金	諸 口	27年度 施設利用料予約金		14,219,234	
【小計】				14,219,234	
預り金	諸 口	27年度 チケット販売代金預り		1,496,570	自主企画分
預り金	諸 口	27年度 チケット販売代金預り		116,855	他施設開催分
預り金	諸 口	自主事業企画受講料前受預り		2,049,000	
預り金	源泉所得税	2月・3月分 給料		130,600	
預り金	源泉所得税	2月 報酬		64,267	
預り金	特徴市民税	3月分 給料		299,200	
【小計】				4,156,492	
計				18,375,726	

(注) 1. 「科目」欄には、仮受金、前受金、預り金の別を記入してください。  
 2. 相手先別期末現在高が50万円以上のものについては各別に記入してください。ただし、役員、株主及び関係会社については、期末現在高が50万円未満であってもすべて各別に記入してください。  
 3. 「取引の内容」欄には、例えば「受注工事の前受金」、「源泉所得税預り金」等と記入してください。  
 4. 社内預金がある場合には、「相手先」欄に「社内預金」と、「期末現在高」欄に期末現在高の合計額を、「取引の内容」欄には期中の支払利子額(未払利子を含みます。)をそれぞれ記入してください。

役員報酬手当等及び人件費の内訳書

平成27年 3月31日 現在

役員報酬手当等の内訳										
役職名 担当業務	氏名 住所	代表者との関係 有無 の別	役員 給与計	左の内訳						退職給与
				使用人 職務分	使用人職務分以外					
			円	円	円	円	円	円	円	円
				定期 同額 給与	事前 確定 給与	利益 連動 給与	その他			
(代表者) 代表取締役	北川 嗣雄	◎・非	0	0	0	0	0	0	0	0
代表取締役	北村 修一	◎・非	0	0	0	0	0	0	0	0
		常・非								
		常・非								
		常・非								
		常・非								
		常・非								
		常・非								
		常・非								
		常・非								
		常・非								
計			0	0	0	0	0	0	0	0

  

人件費の内訳		
区 分	総 額	総額のうち代表者及びその家族分
役員報酬手当	円 0	円 0
従 業 員	給料手当	7,504,527
	賃金手当	127,598,168
計	135,102,695	0

(注) 1. 「役員給与計」欄には、役員に対して支給する報酬の金額のほか賞与の金額を含み、退職給与の金額を除いた金額を記入してください。  
 2. 「左の内訳」の「使用人職務分」欄には、使用人兼務役員に支給した使用人職務分給与の金額を記入してください。  
 3. 「使用人職務分以外」の「定期同額給与」欄には、その支給時期が1月以下の一定の期間ごとであり、かつ、当該事業年度の各支給時期における支給額が同額である給与など法人税法第34条第1項第1号に掲げる給与の金額を記入してください。  
 4. 「使用人職務分以外」の「事前確定届出給与」欄には、その役員の職務につき所定の時期に確定額を支給する旨の定めに基づいて支給する法人税法第34条第1項第2号に掲げる給与の金額を記入してください。  
 5. 「使用人職務分以外」の「利益連動給与」欄には、業務を執行する役員に対して支給する法人税法第34条第1項第3号に掲げる給与の金額を記入してください。  
 6. 「使用人職務分以外」の「その他」欄には、上記3. 4. 5以外の給与の金額を記入してください。  
 7. 「従業員」の「給料手当」欄には、事務員の給料・賞与等一般管理費に含まれるものを記入し、「賃金手当」欄には、工員等の賃金等製造原価（又は売上原価）に算入されるものを記入してください。

地代家賃等の内訳書

平成27年 3月31日 現在

地 代 家 賃 の 内 訳				
地代・家賃 の 区 分	借地（借家）物件の用途 所 在 地	貸主の名称（氏名） 貸主の所在地（住所）	支払対象期間 支払賃借料	摘 要
家賃	事務室 羽曳野市嵯里1-1-1	羽曳野市長	26. 4. 1～27. 3. 31 388,889 <sup>円</sup>	月額35,000円 税込
〃	駐車場 羽曳野市嵯里3-420-2	■■■■■ ■■■■■	26. 4. 1～27. 3. 31 89,074	月額 8,000円×5 税込 8,600円×2 7,800円×5
計			477,963	

権 利 金 等 の 期 中 支 払 の 内 訳

支払先の名称（氏名） 支払先の所在地（住所）	支払年月日	支払金額	権利金等の内容	摘 要
		円		

- (注) 1. 借地又は借家に際して支払った権利金等がある場合には、「権利金等の期中支払の内訳」の各欄に記入してください。  
 2. 権利金等を数回に分けて支払っている場合には、支払年月日ごとに記入してください。  
 3. 外国法人又は非居住者に支払うものについては、「貸主の所在地（住所）」及び「支払先の所在地（住所）」の各欄には、国外の所在地（住所）を記入してください。

工業所有権等の使用料の内訳書

名 称	支払先の名称（氏名） 支払先の所在地（住所）	契約期間	使 用 料 等		摘 要
			支払対象期間	支払金額	
				円	

- (注) 1. 「名称」欄には、特許権、実用新案権、意匠権及び商標権等の名称を記入してください。  
 2. 外国法人又は非居住者に支払うものについては、「支払先の所在地（住所）」欄には、国外の所在地（住所）を記入してください。

## 雑益、雑損失等の内訳書

平成27年 3月31日 現在

科 目	取 引 の 内 容	相 手 先	所 在 地 ( 住 所 )	金 額	
雑 益	雑 収 入	利子所得税還付金	富田林税務署	8,663	
	"	利子復興税還付金	"	182	
	"	利子割府民税還付金	南河内府税事務所	2,887	
	"	その他(課税取引)	諸 口	200	
	"	消費税	端数処理	111	
	【小計】			12,043	
等					
	計			12,043	
	雑 損 失 等				

- (注) 1. 雑収入、雑益(損失)、固定資産売却益(損)、税金の還付金、貸倒損失等について記入してください。  
 2. 科目別かつ相手先別の金額が10万円以上のものについて記入してください。ただし、税金の還付金については、その金額が10万円未満であってもすべて記入してください。

